

寒河江市の豊かな自然環境のもと  
就農支援制度を利用して農業ぐらし、始めませんか？

# さがえ農業ぐらし



## 《《《 山形県寒河江市へのアクセス 《《《

### 車で行く



### 鉄道で行く



### 飛行機で行く



access



access

access



寒河江市への就農  
ご相談窓口

寒河江市新規就農者支援育成協議会 (寒河江市農林課内)

〒991-8601 山形県寒河江市中央1丁目9-45

TEL:0237-86-2111 FAX:0237-86-7100

E-mail : nourin@city.sagae.yamagata.jp





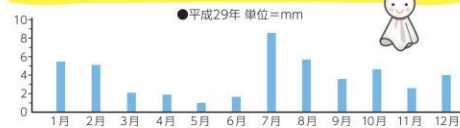
寒河江公園 つつじ園からの眺め

平均気温

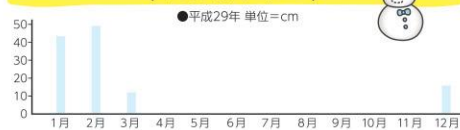
- 春 (4月)** 9.6℃ まだまだ寒い。朝晩は暖房をつけることも。
- 夏 (8月)** 23.6℃ 最高でも30℃を超えるくらい。
- 秋 (10月)** 13.3℃ そろそろ初雪?クルマのタイヤ交換を忘れずに。
- 冬 (1月)** -0.9℃ 屋外はキーンとした寒さ。屋内は意外と温かい。

●山形県森林研修センター気象観測データより

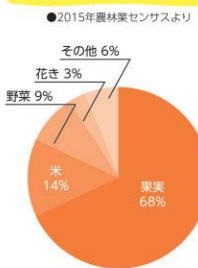
月別降水量



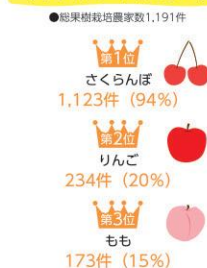
月別積雪量



農業算出額



栽培経営体数



寒河江市ってどんなところ？

寒河江市は、山形県のほぼ中央に位置し、山形市から20キロメートル圏内にあります。市内を庄内地方と県都・山形市を結ぶ国道112号が走り、また、山形県の中央を横断し、庄内地方と宮城県とを結ぶ山形自動車道には、寒河江インターチェンジと寒河江サービスエリアスマートインターチェンジでアクセスしており、県内高速交通網の要衝となっております。

山形県の「母なる川 最上川」と「清流 寒河江川」が、市街地を包むように流れ、月山と葉山、遠くに蔵王、朝日連峰を望み、四季の変化に富んだ美しい景観と豊かな自然環境に恵まれ、千年以上もの間育まれてきた歴史や文化を有した街です。



詳しい情報は  
寒河江市ホームページ または  
寒河江市シティプロモーションサイト  
「さがえ、心地。」で  
ご覧ください



寒河江市イメージキャラクター「チェリン」

「つながり」を大切に

旬の野菜をセットで宅配

就農のきっかけ

元々、植物や生き物が好きで農業を志し、農大卒業後農業法人に就職しました。その頃ある本に感銘を受け、有機農業を目指すようになりました。栃木県の帰農志塾で3年半研修し、そこで奥さんの沙織さんと出会い意気投合。沙織さんの地元寒河江市で有機農業を営むことになりました。



栃木の農業研修先で出会ったお二人は、農業に対する考えも一致。「一番理解しあえるパートナー」。

就農研修について

就農研修をしてみても感じたことは？  
研修先の、当時の塾長が有機農業の先駆けの一人でした。自分たちが作った作物を、直接消費者に届けるスタイルをとっていました。その中で、消費者と直接関わる場面が多く、作業時間も陽が昇るころから陽が落ちるまでというのが基本で、なかなか厳しい研修生活でした。そこから感じたことは、農業は人間らしい生活とともにあるということでした。

就農研修で得たものはありますか？

塾長が農業と後継者育成に確たる理念を持っている方だったので、やはり指導が厳しかったです。有機農業の基本的な技術に加え、有機農業のベースにある考え方、消費者との関わり方、農業への姿勢など、多くの事を学びました。今思えば、全て糧になっています。

就農してから

就農してからの取り組み  
(農作業・人付き合いなど)

市場などには出荷しておらず、売り先を見つけていることが大変でした。最初は野菜を持って、一軒一軒売り歩いたこともありました。また、マルシェなどに出品しながら宣伝することで地道に宅配会員を募り、3年目くらいにやっと軌道に乗り始めました。その後は、会員の方々の口コミのおかげで少しずつ会員が増え、最近は飲食店へも直接お届けしています。お届け先は、自家配達できる近隣市町村が中心ですが、それ以外の地域の方からお問い合わせをいただければ宅配便でお送りしています。ご家庭にお届けするときには、使いやすい一般的な野菜を中心にしながら、珍しい野菜も少しお入れするようにしています。

あなたの農業に対する

こだわりや今後の目標は？  
有機農業は、農業や化学肥料を使わないということだけではなく、季節やその土地の風土に合わせて作物を作り、暮らすことだと思っています。消費者との人間関係を築くこともそうですが、「食べている人みんなの家庭菜園を請け負っている」そんな気持ちで大切に続けていきたいです。

寒河江に住む

移住の準備を進めるうえで、相談相手はいましたか？  
妻の実家の両親に相談しました。

就農先を寒河江市に

決めて良かったことは？  
水が良いこと。雪の量が、野菜の雪中保存に程よいところ。

休日などの楽しみはありますか？

子どもたちと過ごします。一緒に畑に行くこともあります。また、収穫した野菜をジュースにしたり、ピクルスにしたりして楽しんでいます。ゆくゆくは消費者の方にもお届けできるようになればと思っています。山形をもっと知るために、観光地にも訪れていきたいですね。



はじめるよ (いぬい)



①②③ 冬の間、雪を上手に利用した保存方法を模索中。農作物が少ない時期でも安定した出荷を心がけています。  
④⑤ ほうれん草や小松菜など、家庭で扱いやすい野菜中心に作っています。

寒河江市で就農を考えている方へ  
メッセージを一言  
寒河江の気候風土を農業を通して一緒に楽しみましょう！



西尾さん家の年間農業スケジュール

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
主な出荷	ほうれん草・小松菜 水菜類・ルッコラ	レタス・キャベツ ラディッシュ・えんどう	キャベツ大根・かぶ ズッキーニ・じゃが芋・玉ねぎ	さやうり・トマト・いんげん ナス・ピーマン・じゃが芋	枝豆・スイートコーン モロヘイヤ・密志菜	大根・葉菜類 白菜・レタス定植	カボチャ	カボチャ	カボチャ	カボチャ	カボチャ
主な作業	畑耕転 ジャガイモ定植	果菜定植・誘引	果菜誘引 玉ねぎ収穫・貯蔵	ジャガイモ収穫・貯蔵 草刈り・キャベツ定植	人参・葉菜類 白菜・レタス定植	大根・葉菜類 カボチャ収穫・貯蔵	サツマイモ・里芋	サツマイモ・里芋	サツマイモ・里芋	野菜の貯蔵	野菜の貯蔵



自分が子供たちに食べさせたいものを作り、お客様にも届ける。それがモットーです。

就農までの流れ(佑貴さん)

2002	高校卒業	
2002	愛知県立農業大学校で園芸を専攻	
2004	2005	愛知県の農業法人に勤務(3年)
2007	2008	佑貴さん沙織さん 栃木県にて農業研修(3年半)
2011	2011	寒河江に移住・就農
2012	2012	春から農園として本格始動

自己PR

農園名/お日さま農園(野菜)  
出身地/愛知県・妻寒河江市  
家族構成/長男・長女・次男・義父母・祖母

栽培作物

少量多品目野菜を周年栽培  
春/葉菜類・キャベツ・レタス  
大根・えんどうなど  
夏/キュウリ・トマト・ナス  
ピーマン・じゃが芋・玉ねぎなど  
秋/大根・人参・ほうれん草  
キャベツ・レタス・かぶなど  
冬/大根・白菜・キャベツ  
ほうれん草・里芋・菊芋など



西尾佑貴さん(33才)  
沙織さん(33才)

安心して  
食べられる  
野菜を  
作りたい!

# 新規就農者インタビュー ②

## 都会でのサラリーマン生活を切り上げ

### 自分らしさと向き合える農業へ

#### 就農のきっかけ

千葉県で結婚し、夫婦そろって都内に勤務していましたが、長年働き続けるなかで、一生続けられる職業について模索し始めました。妻の実家である寒河江市を訪れるたびに、自然の中での暮らしに惹かれていき、移住を決意しました。



#### 就農研修について

就農研修をしてみても感じたことは？ 私たちは、お米や果樹、花など様々な作物を作られている農家さんで2年間研修させていただきました。予想よりもはるかに厳しい仕事量で、身体も心も追いつかなくなることもありましたが（夫婦喧嘩もしましたね）。でも、この2年間で身に付いていたことは沢山あったんです。その証拠として、独立したとき、自然と身体が動くようになっていました。

就農研修で得たものはありますか？ 人とのつながりをいただいたなと思っています。独立してからこそ、地域や人との関わりは大切ですね。

#### 就農してから

就農してからの感想  
(農作業・人付き合いなど)

どんな仕事もそうでしょうが、「ひとり」ではできない仕事だと思います。周りの協力があってこそ、続けることができると思います。畑周りには、農業の先輩方がたくさんいて、教わることもたくさんあるし、困ったときは自分のことのように助けてくださいます。本当にありがたいですね。

#### 寒河江に住む

移住の準備を進めるうえで、相談相手はいましたか？

まず、妻の実家の両親に相談しました。その後、池袋で開催していた「新・農人フェア」でやまがた農業支援センターの方と出会い、相談にのっていただきました。

就農先を寒河江市に決めて良かったことは？

大きな自然災害が少なく、年間を通して様々な作物が栽培できる場所です。

寒河江の好きなところを教えてください。

食べ物美味しく、各地に温泉があるところ。庭先や河原で気軽にBBQできることも魅力ですね。生活するための便利さも程よくあるのに、山も川も身近にありますね。

休日はどう過ごしていますか？

仕事以外での楽しみは何ですか？ 作業上、1日休むことがなかなか難しいのですが、温泉や映画に行ったり、弾丸スケジュールで音楽フェスに行ったりします。冬は、狩猟や炭やきをするのも楽しみです。



冬季の大切な作業の一つ「剪定」。始めたばかりの頃は、どの枝を落とすのを見きわめるのに時間がかかりました。

岡部さん家の年間農業スケジュール

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
加温さくらんぼ 収穫	加温さくらんぼ 管理	加温さくらんぼ 管理	加温さくらんぼ 開始	畑の片付けや冬支度、充電期間。						加温さくらんぼ 管理	加温さくらんぼ 収穫
		露地さくらんぼ 管理	露地さくらんぼ 開始						露地さくらんぼ 収穫		
									なす収穫		
											炭やき

主な作業



寒河江市で就農を考えている方へ  
メッセージを一言  
まずは寒河江に住んでみることもいい方法かもしれません。すぐに就農するのはなく、寒河江に住み生活してみることが、言葉で聞くよりもわかることがあるかもしれませんよ。



就農研修で苦労したことは？  
最初は体づくりと方言に苦労しました。指示されている言葉がわからず、聞き返す余裕もなく、叱られることも多々ありました。でも、躓いたとき、そこでストップせずにやり続けていけば、耳も慣れてくるし、体力もつくし、ガッツもつきます。悩みを共感してくれる仲間の存在があったことは、励みになりました。



炭やきは、寒河江市幸生の方の仲間に入れていただきました。こういう人たちとの関わりは本当にありがたいですね。



作業効率を上げるため、毎年工夫しているなす畑です。畑設計も仕事のひとつですね。

就農までの流れ  
岡部洋介さんは2012年12月まで物流業、優子さんは2013年1月まで美容師として働く。  
2013 千葉から移住 寒河江市にて就農研修 (2年)  
2015 独立 一果菜農園ヒゲマルシユ OPEN

栽培作物  
さくらんぼ (主に、佐藤錦)  
・加温さくらんぼ 15a  
・露地(雨除け)さくらんぼ 85a  
なす  
・くろべえなす 85a

自己PR  
農園名/果・菜農園ヒゲマルシユ  
出身地/千葉県・妻寒河江市  
家族構成/本人、妻  
岡部洋介さん (38才)  
優子さん (36才)



始めてから  
の絆が  
深まり  
二人の  
農業は  
パートナー  
です！

生まれ育った寒河江での就農。

自分がやりたいのは花卉栽培でした。

就農のきっかけ

大学卒業後、自分の今後を模索している時に、アグリヘルパーとして農作業に携わりました。さくらんぼや水稲、花卉など様々な農作業を手伝う中で、多くの農家の方が生き生きと楽しそうに作業する姿に惹かれました。またその中でも、花卉栽培に興味を持ち、自分でも栽培したいという気持ち芽生え、就農を決意しました。



就農研修について

就農研修をしてみても感じたことは？

就農研修ではないのですが、就農しようと思いが固まったところ、タイミングよく農業総合研究センター園芸試験場で花卉担当の臨時職員の募集がありました。そこで、仕事をしながら花卉について学ばせていただきました。また、自分でも知り合いの農家さんからビニールハウスを借りて花卉栽培をし、独立に向かって準備もしました。知識を得ることもできましたが、自分と同じように農業を目指す方やレベルアップしようと努力されている方と出会い、いい刺激をいただきました。

就農研修で得たものはありますか？

栽培管理の方法から、ビニールハウスについてまで多くのことを学びました。同年代で農業を目指す方との交流もあり、何歳

になっても勉強し続けることの大切さも感じました。

就農研修で苦労したことは？

園芸試験場での仕事と借りているビニールハウスでの花卉栽培の往復で毎日あわただしくしていました。忙しさの中でも充実した毎日だったと思いますし、その後の自信にもつながりました。

就農してから

就農してからの感想 (農作業・人付き合いなど)

独立したところは、経験が少ないことに加え、栽培管理がうまくいかなかったり、天候に左右されて作業が思うように進まなかったりと、予定通りにいかないことが多いと感じました。しかし、独立したということは、自分で計画を立てて取り組むことができるので、前向きに頑張っていこうと思えます。

あなたの農業に対する

こだわりや今後の目標は？

栽培管理や収穫、調整作業などがスムーズにできて、なおかつ少ない人員でも農作業がこなせるように、作業の効率化を意識しています。生産量を増やしていくことも大切ですが、それ以上に品質を高められる

ようにと考えています。また、たくさんの方に教えていただき、支えていただいた農業を今後、就農される方に教えることで返していきたいです。

寒河江に住む

就農先を地元寒河江に決めたいきっかけは？

大学は県外に進学しましたが、就農するなら生まれ育った寒河江がいいなと思っていました。

休日はどう過ごしていますか？

仕事以外での楽しみは何ですか？  
今の楽しみは、家族みんなの食事を作ることです。美味しく、たくさん食べてくれるのは嬉しいです。でも、何よりの楽しみは子供の成長を見ることがかな。家族みんなで過ごす時間を大切にしたいです。農業はどうしても作業中心の生活になりがちなので、ワークライフバランスを考えていきたいですね。



色とりどりの「ストック」。収穫時期は忙しいが、買ってくれる人の笑顔を思い浮かべながら育てています。

安孫子さん家の年間農業スケジュール

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
スノーボール収穫	ストック収穫	ストック・葉ボタン収穫	ストック収穫	ストック収穫	トルコキキョウ収穫	トルコキキョウ収穫	アスター収穫	ベニバナ・トルコキキョウ収穫	ベニバナ収穫		スノーボール収穫
											栽培管理作業



寒河江市で就農を考えている方へメッセージを一言  
農業の基本は、年一回の作付けなので、いかに多くの経験ができるかが大事だと思います。経験値を増やすために、就農を考えている方は少しでも早く行動していただきたいです！



一気に開花しないよう、ハウスごとに温度管理をします。高値で取り引きされる時期をみて作業をすることをすすめます。



ワークライフバランスを考え農業を営みます



安孫子知也さん (35才)

自己PR

出身地/寒河江市  
家族構成/妻・長男

栽培作物

- 花卉
- ストック
- トルコキキョウ
- ベニバナ
- など

就農までの流れ

2005	3月大学卒業 農作業の手伝い (さくらんぼ・水稲・花卉など)
2009	農業総合研究センター園芸試験場に通う
2010	就農計画認定 農地購入
2011	ビニールハウス 6棟建設
2015	予定していた全てのビニールハウスが完成 (計14棟)
2016	農業経営改善計画認定



所有しているビニールハウスは14棟。内8棟は安孫子さんが一人で組み立てた。

# 人のカラダを作る農業を営みつつ

## 山里での生活も楽しみたい

### 就農のきっかけ

日頃から、食べ物があるカラダを作ることを意識していました。そんな中、学生時代の就職活動中に、食の現場を知らない自分に気づき、生産から流通・加工・販売まで現場を見て回りました。そのうちに、人間の成長・発達に大きく関わる農作物を作る仕事をしたと考えるようになり、農業に目覚めました。また、大学時代に訪れてからご縁があり、親しみを感じていた田代地区に、私のような若者が住み、根を張ることで、町づくりとしての可能性を見出せるのではないかと、という考えもあり移住を決意いたしました。

### 就農研修について

就農研修をしてみても感じたことは？  
農業をまったく知らなかったもので、その仕事や生活のめぐり、技術や人間関係など、何から何まで現場に直接身を置いて学ぼうと考えて研修に参加しましたが、日中の農作業など、人との関わりは想像以上に濃密で、つながりが濃くなりましたね。

### 就農研修で得たものはありますか？

実家や親せきなどに農家がいなかったもので、農家としての生活や生き方そのものを吸収したいと思っていました。農家に生まれて育った人の人間関係や地域とのつながり、近所付き合いまで見せていただき、学ばせていただきました。

### 就農研修で苦労したことは？

冬場の普段の生活や作業中での寒さ対策



ない、生きる力を学びたかったのかもしれないね。

です。水道管が凍ったのは辛かったです。

### 就農してから

#### 就農してからの感想 (農作業・人付き合いなど)

農業は体力的にも精神的にも大変ですが、学生時代は野球を頑張ってきましたので、自信はありました。持ち前の人懐っこい性格のおかげで、自分からどんな人の輪の中に入っていました。皆さんが温かく受け入れてくれたので嬉しかったですね。

#### あなたの農業に対する こだわりや今後の目標は？

誰でもできる農業をやりたいと考えています。女性やお年寄りでも、作物の品種や作型を選べば誰でも農業が可能だと考えているんです。農業を始める人や、農業を継承する人が増えるといいなと思います。まずは、自分がビジネスモデルになれるように、経営をしっかりしていこうと思います。



### 寒河江に住む

#### 移住の準備を進めるうえで、 相談相手はいましたか？

学生時代からお付き合いがあった、田代地区の方々など。

#### 就農先を寒河江市に 決めて良かったことは？

自分の実家の雰囲気と寒河江は似ているので、親しみやすいです。その中でも、ご近所さんとお茶のみに行かせていただいたり、地域行事にも参加させていただいたりとお世話になっています。子供やお年寄りとかかわりの中での学びも多いですよ。



収穫した農作物のほとんどは、地元のアグリランドへ卸しています。消費者の方から「美味しかったわよ」と声をかけられると励みになります。

柳澤さん家の年間農業スケジュール

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
		計画・研修・苗づくり	保存管理・出荷調整					生産管理・収穫出荷	育苗準備 出荷準備	出荷準備 管理作業	畑づくり・苗定植
				キャベツ・白菜 南瓜など	白菜・大根 南瓜など	なす・大根など		キャベツ・大根 リーフレタスなど			



●寒河江市で就農を考えている方へ  
メッセージを一言  
今、これらが必要とされる農業を流さず、現場から作っていきましょう！



農作業は基本一人で行なっています。ご近所さんから話しかけられたり、仕事についてのアドバイスをもらったことも。



農業は同じ作業の繰り返し。地道にやり遂げた後の達成感は格別です。

就農までの流れ	2012	2014	2015	2016	8月
就農	初めて山形県寒河江市田代に大学の講義で訪れる。	白鷹町にて研修スタート	大学卒業	研修終了、田代に移住	寒河江市田代にて独立

### 栽培作物

- ・キャベツ
- ・なす
- ・南瓜
- ・白菜
- ・リーフレタス
- ・大根

### 自己PR

出身地/埼玉県  
家族構成/1人暮らし

柳澤直樹さん(27才)



メインは農業ですが、農業を通していろんなことに挑戦していきたい！

# 研修生受入農家の声

自分が育てた作物を自分の言い値で

取引するそんな農業を目指しましょう

就農受け入れのきっかけ

就農受け入れて感じたこと

山形県指導農業士として、地域農業の発展と後継者の育成を目的として始めました。指導農業士とは、優れた農業経営を行いつつ、新規就農者などの育成に指導的役割を果たしている農業者が、各都道府県知事から認定されるものです。地元の発展だけではなく、地域農業の振興に関する活動を全国各地で行っています。具体的には、農業高校や農業大学の実習生、就農に興味を持ち、意欲的な新規就農希望者を受け入れたの農業研修や、既に就農活動している若い農業者に対してのアドバイスのほか、様々な役割を与えられています。



意欲的に研修に向かつてほしいですね。いま農業をはじめると、良い条件がそろっており制度が充実しています。そのため、そういった部分に頼りすぎた考えでの研修では、まったく意味がありません。農業をはじめようと考えるのなら、一生の仕事にしたいという意欲が大切、大事ですね。

私たちが農業人は、人間が健やかに生きるために日々口に運ぶ食べ物を作っているわけですからね。難しいことはいませんが、当たり前なことを当たり前で、正直に農業に向き合ってほしいですね。

受け入れについての想いや、こだわりは？

みなさんご存じの通り、農業従事者の高齢化により、農地の耕作放棄が増加しております。生産性をあげるとともに、地方への若者の移住が進めば地域も活性化され、街は元気になると思います。意欲ある若者の農業従事者に期待をしています。

就農を考えている方へメッセージ

- 1、考え方
- 2、情熱
- 3、能力

この3つは私の農業に対するスローガンです。この3つを掘り下げていくことが大切だと考えています。「自分で栽培した作物は、自分で価格設定して販売すること」「地産多消をめざし、大都市の富裕層をターゲットに販売戦略を図る」わくわくするような農業を目指していきましょう！



## 主な作業

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
ラフランス箱詰・発送、機械点検 りんご箱詰 発送	ラフランス選果・箱詰・発送、ぶどう剪定 りんご収穫・選果箱詰・発送	りんご摘葉 ラフランス収穫・DM管理・発送	施肥全般、りんご摘葉 ぶどう収穫・選果・箱詰	ぶどう肥培管理 選果・箱詰、DM管理 発送	さくらんぼ収穫・選別・箱詰、ぶどう肥培管理 さくらんぼ観光	ラフランス・りんご摘果、DM発送 防除、草刈り	さくらんぼ摘蕾 さくらんぼ人工受粉、DM管理	果樹剪定、経営計画 果樹剪定、防除作業			



佐藤さん家の年間農業スケジュール

若い人や子どもたちが農業で夢を持てるような仕事をしたいです！

佐藤耕治さん(61才)



## 自己PR

農園名/フルーツサトー 600アール  
家族構成/妻・次男・父・母  
(長男は別居ですが、一緒に農業に従事している)

## 栽培作物

- さくらんぼ
- 6月〜7月中旬
- 佐藤錦
- 紅秀峰
- 紅さやか
- 高砂
- 大将錦
- 月山錦



## ぶどう

- 8月下旬〜10月中旬
- シャインマスカット
- ピオーネ
- サニールージュ
- 安芸クイーン
- 瀬戸ジャイアンツ
- 高尾
- ステューベン
- ナイヤガラ



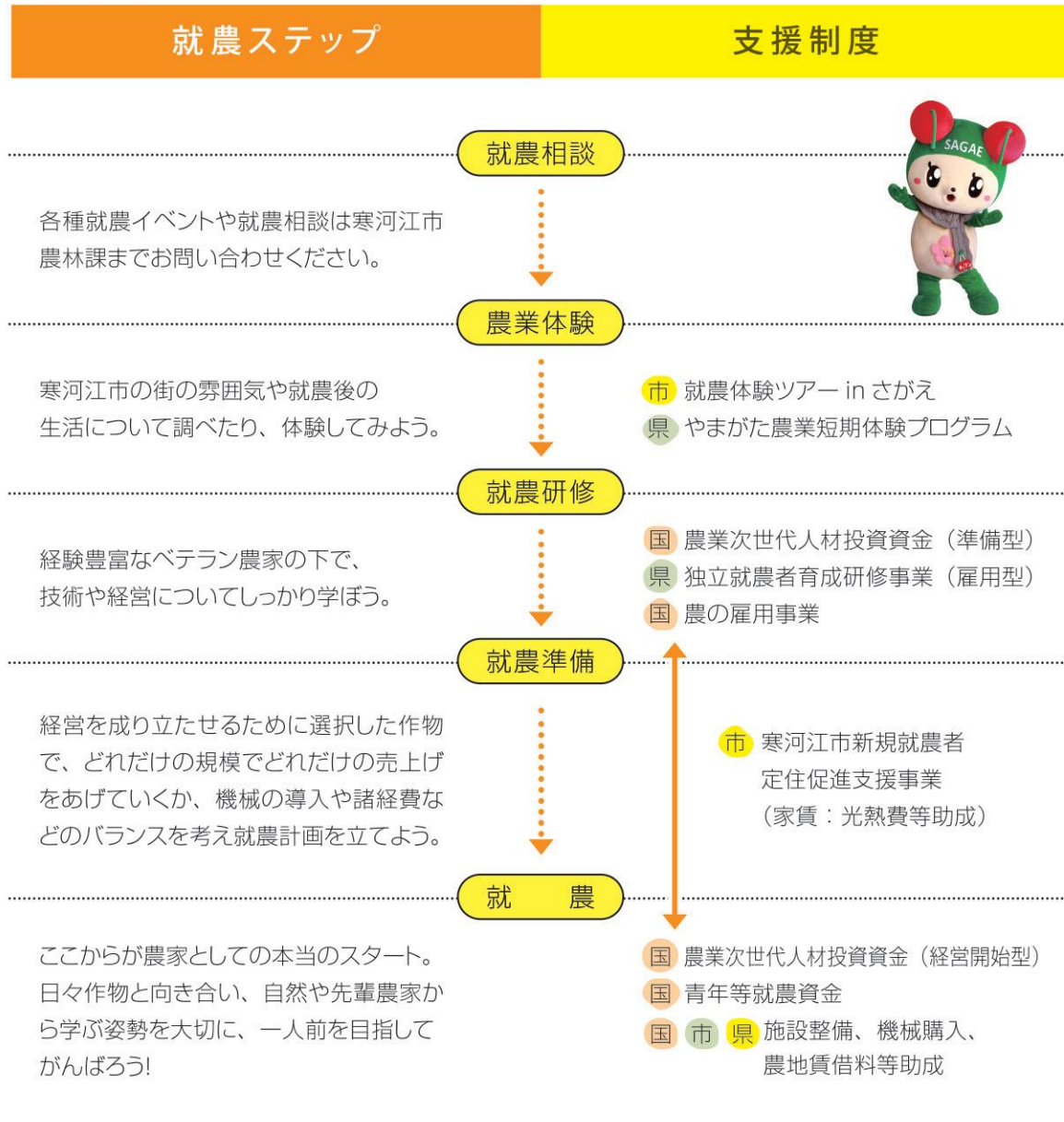
## 西洋梨

- 11月上旬〜12月中旬
- ラ・フランス
- シルバーベル
- バラード
- オーロラ
- りんご
- 11月下旬〜12月中旬
- ふじ
- 王林



# 就農支援制度

それぞれの人に合わせた、支援制度の有効な活用方法をご提案します。



※支援制度については年度ごとに変更となる場合がありますので、寒河江市農林課まで。

寒河江市の農業や就農支援制度に関する詳しい情報は右記 QR コードにてご確認ください。



## 寒河江のイチオシ作物はなに？

営農作物を決める時の参考データと就農5年後までに見込まれるデータ

(10a=100m×100m)

**水稲**

技術力(易)	○	★	○	○	○	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	★	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	★	○	○	(高)
収益性(低)	○	○	★	○	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	★	○	○	(大)

**ポイント** 「はえぬき」、「つや姫」、「雪若丸」などが代表的な「うるち米」として栽培されている。ほとんどの作業が機械化されており、単位面積あたりの労働時間は少ない。しかし、生産費に占める機械経費が大きいので、生産コスト削減とブランド化による販売力の向上が課題になっている。

施設・機械：トラクター、田植え機、防除機、コンバイン、育苗ハウス、乾燥調整施設、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：3月下旬～10月下旬(うち収穫期間)9月上旬～10月中旬

就農5年目に目標とされる数値	
収量	570～600kg/10a
売上	110～131千円/10a
雑収入	7千円/10a
経費	93～96千円/10a
所得	24～42千円/10a
労働時間	19時間/10a

**おうとう(雨よけ施設栽培)**

技術力(易)	○	○	○	○	★	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	○	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	○	★	○	(高)
収益性(低)	○	○	○	★	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	○	★	○	(大)

**ポイント** 主力品種は「佐藤錦」、「紅秀峰」等。加温栽培や無加温栽培の作業を合わせた経営が多い。栽培の前提条件として雨よけ施設の設置が必須であり、収穫選別作業を中心に労力不足が大きな課題となっている。

施設・機械：雨よけ施設、防除機、草刈機、高所作業車、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：周年(うち収穫期間)6月上旬～7月中旬

就農5年目に目標とされる数値	
※成木園地で栽培した場合	
収量	500kg/10a
売上	1,225千円/10a
雑収入	-
経費	674千円/10a
所得	551千円/10a
労働時間	504時間/10a

**もも**

技術力(易)	○	○	○	○	★	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	○	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	○	★	○	(高)
収益性(低)	○	○	○	★	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	○	★	○	(大)

**ポイント** 品質が優良な晩生品種の開発が進んだことや非破壊の選果機(原型を保ったまま、大きさ、色、香り、糖度などを測定する)により安定した品質の果実が流通されることになった。導入に当たっては、品種選定や管理作業の実施は重要である。

施設・機械：防除機、草刈機、高所作業車、(選果施設)、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：周年(うち収穫期間)7月中旬～9月下旬

就農5年目に目標とされる数値	
※成木園地で栽培した場合	
収量	3,200kg/10a
売上	1,121千円/10a
雑収入	-
経費	748千円/10a
所得	373千円/10a
労働時間	300.7時間/10a

**トマト(ハウス夏秋栽培)**

技術力(易)	○	○	○	○	★	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	○	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	○	○	○	(高)
収益性(低)	○	○	○	○	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	○	○	○	(大)

**ポイント** ハウス栽培を前提とし、設備投資が必要であるが、水稲育苗ハウスの後地利用も可能である。技術面においてはマニュアル化されており、平均的な経営目標に達することは可能である。労力面では収穫調整作業が多いため、綿密な労務管理が必要である。

施設・機械：栽培ハウス、トラクター、管理機、防除機、(選果施設)、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：3月下旬～12月上旬(うち収穫期間)6月下旬～11月下旬

就農5年目に目標とされる数値	
収量	10,000kg/10a
売上	2,700千円/10a
雑収入	-
経費	1,410千円/10a
所得	1,290千円/10a
労働時間	920時間/10a

**さといも**

技術力(易)	○	★	○	○	○	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	○	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	○	○	○	(高)
収益性(低)	○	○	○	○	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	○	○	○	(大)

**ポイント** 初心者でも安心して栽培が可能な種類である。土の特有の労働強度の高い作業があるため、計画的に機械を活用した栽培が必要である。近年は、栽培者の減少と根強い需要に支えられ、収益性は向上している。

施設・機械：トラクター、管理機、マルチャー、掘り取り機、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：4月下旬～10月中旬(うち収穫期間)9月上旬～10月上旬

就農5年目に目標とされる数値	
収量	2,000kg/10a
売上	572千円/10a
雑収入	-
経費	293千円/10a
所得	289千円/10a
労働時間	165時間/10a

**トルコギキョウ(夏だし、秋だし)**

技術力(易)	○	○	○	○	★	(難)
資本金(小)	○	○	○	○	○	(大)
労働力(小)	○	○	○	○	○	(大)
販売力(低)	○	○	○	○	○	(高)
収益性(低)	○	○	○	○	○	(高)
気候リスク(少)	○	○	○	○	○	(大)

**ポイント** 夏季冷涼気候を好むので通風のいい場所を選ぶ。育苗期間が2か月弱と長く、定植から切り花までも3～4か月を要する。肥培管理について、やや高い技術力を要し、収益性は不安定であり、比較的多くの労力を要する。

施設・機械：栽培ハウス、暖房機、トラクター、管理機、防除機、作業舎、軽トラック等  
栽培期間：3月下旬～11月下旬(うち出荷期間)7月上旬～11月中旬

就農5年目に目標とされる数値	
収量	24,000本/10a
売上	2,400千円/10a
雑収入	-
経費	2,132千円/10a
所得	268千円/10a
労働時間	628時間/10a